

町会ニュース

第35号

平成26年11月1日

(発行)

箕土路町会



天候に恵まれた二日間

余韻一杯 最高のだんじり祭り

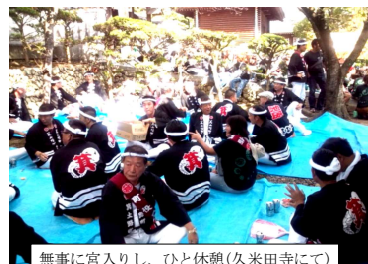
台風19号の来襲が近畿に迫る予報が出た、11・12日。盛大にだんじり祭りが開催されました。

大きなトラブルやけが人もなく曳行出来たのは、そこに関わる様々な役割と責任分担が明確になっている事が全てです。



さあ、行くぞの掛け声で一気に気が引き締まる

だんじりの先頭を行く交渉係り、町名を表す纏、綱先、綱中、綱元、前てこ、後てこ、鳴り物、小屋根、大屋根、それを支える各団体の役員、世話人等、曳行責任者を中心に綿密に計画され、それを縦の指示伝達を通して運営されて



無事に宮入りし、ひと休憩(久米田寺にて)

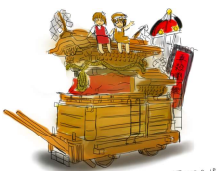
いるのです。
見事なまでの感動的な二日間でした。
本当に疲れ様でした。

街角散歩

幼稚園児が
鳴り物体験

10月3日、午前10時より、毎年恒例となっている八木北幼稚園児の鳴り物体験が行われました。当日は50名の園児が

先生に引率されて箕土路町会地車庫を訪ね、保存会委員の指導を受けて、大太鼓・小太鼓・鐘を打ち鳴らしました。青年団鳴り物担当、村木健吾君が園児達に笛の特別披露をして雰囲気最高潮となりました。毎年、八木北幼稚園児が箕土路町のだんじり小屋を訪問して、鳴り物体験をしています。どの園児も興味深く、熱心に見入っている姿が印象的でした。



だんじりに目を輝かせて興味津々園児達



休憩所で補給水のお世話をする方々

11月の
主な行事予定

2日(日)埋立ゴミ・廃油回収

9日(日)第8回評議員会

16日(日)防災訓練

案内状別途配布



※不要乾電池は「箕土路青少年会館」の回収ボックスまでお持ち寄り下さい。



祭礼の2日目、行基(久米田寺)参りから帰ってきた11時頃から約15分余りの時間を、どんな小さな子供でも、法被を着ていなくても自由に、保護者や若い青年団に手を引かれて、箕土路公園をの周りを元気可愛い声を張り上げ「そうりや、そうりや」と楽しいひと時を満喫しました。

ある若い保護者の声

「いい機会を作ってもらい嬉しいです。」

来年も是非実施して欲しいです。



幼い子も、法被がなくても誰でも一緒に「そうりや、」